



電子版機関紙

発行責任者 瀬下啓司

県連サイト <https://www.rosansaitama.com/>

三役会議題

参加者:瀬下、上野、橋本、岩岡

8月10日

- ・大宮労山の剣岳の事故について、現状で県連に入っている情報を共有した。
- ・評議会に向けての「県連に望むこと」などのアンケートは8月末締切りで実施しているので、次回三役会を9/12ではなく、9/5に実施し、アンケート結果などの検討も含めて評議会について検討することとした。
- ・登山祭典やおすすめルートの進行状況や今後の予定などを話し合った。
- ・現在作成中の評議会用資料は、三役で点検し、加筆修正などがあれば8月末までに事務局に連絡すること、事務局での修正後は橋本さんに印刷をお願いすることとした。

9月5日

- ・登山祭典の第二次案内の内容について準備状況などを確認した。全項目が埋まらなくても9/10の評議会には第二次案内のペーパーは配布する。
- ・登山祭典の一次集約が寄せられていない5つくらいの会に再発信する。
- ・9/10の評議会の進め方や理事会としてお話しする内容骨子について検討し確認した。なお資料の枚数は40部とした。
- ・みちのくトレイルの参加申し込み状況について確認した。
- ・次回三役会は、登山祭典の件、9/27理事会の件を主なテーマとして、9/13(木)とした。

9月13日

- ・9/10開催の評議会について振り返った。県連会議等への参加費、事故時の郵送代については、理事会で話し合うことを確認した。
- ・9/10午前中のミニ講座は20人の参加で過去最高の人数だった。
- ・救助隊のこの間の取り組みと今後の予定から「予算オーバー」の傾向であることの報告があり、活発に取り組まれているからこそであり、「予算オーバー」は許容できるのではないかと議論をした。
- ・登山祭典について、山本さんの講演、佐々木さんのセルフレスキュー、長瀬地質見学ハイキングのコース再考、当日の人員配置や役割分担、参加者最終集約と登山計画書などについて意見交換し、詳細は9/19予定の登山祭典実行委員会での検討を踏まえ、9/27理事会の議題として確認していくこととした。
- ・9/27理事会の主な内容は、評議会の振り返り、登山祭典となることを確認した。

全国連盟

- ・登山学校交流会 10/21(土)～10/22(日) 栃木県宇都宮市
- ・登山時報 2023年秋号(10/25発行)の登山時報の「地方連盟の自然保護活動」の欄に埼玉県連盟の取り組みが掲載されます。

県連全体

・関東ブロック役員交流会 9/2(日) 全国連盟事務所1F会議室10:00～17:00 会議、17:00～19:00懇親会

各連盟の活動状況報告、組織拡大・拡大活動について(メインテーマ)、全国連盟・関東ブロックに対する要望(自由討議) 参加費1,000円 瀬下、岩岡、上野、参加。

会議、懇親会ともに活発な議論が交わされた。

・茨城県連ハイキングレスキュー講習会 9/16(土)～9/17(日) 茨城県筑波ふれあいの里 参加費7,000円 講師～全国連盟川嶋理事長、大和田理事、石川昌理事。

関東ブロックの救助隊交流集会レベルではなく、ハイキング層に対しての下山時の転倒・滑落/転落に関する講習会。関東ブロックでの今後の活動にしていけるための試行的試み。参加者41名。埼玉県連盟からは瀬下、木阪(ハイジアルペンクラブ)、佐野(NPOアルパインさいたま)、佐藤(登はんクラブ 岩つばめ)の4名が参加。

川嶋さんのカザフスタン岩場での滑落事故の報告(遭難の教訓)、三角巾の使い方、コンパスの利用法、「思考の偏りと認知の歪みについて」(大和田理事講演)、ナイトハイク、「救助要請と緊急連絡先の役割」、頸椎保護と回復体位、胸骨圧迫とレスキュー呼吸、AEDの使い方、筑波山登山。

盛りだくさんの内容で充実した講習会となった。参加者からも好評で、今後も関東ブロックで継続して実施する方向。

・関東ブロック自然保護集会 11/19(土)～11/20(日)

講演会、各県連盟の活動報告、瀬上沢の自然観察と鎌倉までのハイキング
横浜自然観察の森 上郷森の家(横浜市栄区)

小畑理事参加予定。

事務局

・理事会レジメ作成と理事への配信

・全国連盟などからの情報提供の各加盟団体への配信など

・加盟団体の「会報」の各加盟団体への配信

・9/10評議会開催の案内を配信

・県連ハイキング・下草刈り・みちのくトレイル・沢登り教室・登山祭典などの案内などを配信

財政

なし

組織

特になし

ホームページ

ろうさん彩登103号掲載

女性

日本勤労者山岳連盟へ、山筋ゴーゴー体操講習会(11月26日)開催に向けて講師石田先生要請の申請。講師他日程の調整がついた旨の連額を受ける。

ハイキング

・11月23日、秩父御嶽山ハイキングチラシを配信

登山学校

8/24運営委員会 8/26-27特別講座テント泊教室を北本キャンプフィールドにて開催 9/2岩登り初級机上講座 市民会館おおみや 実技講座日和田山ゲレンデにて開催

自然保護

・2023東北復興支援&みちのく潮風トレイル 9/30(土)～10/2(月)(仙台集合、解散)
参加費:おおよそ22,000円(参加人数により若干変動)
(レンタカーにかかる経費、石巻での夜・朝・昼食代、海上タクシー代、気仙沼での1泊2食の民宿代。
※ただし、仙台までの往復の交通費、9/30と10/2の昼食代は含みません。)
9/30(土) 1日目
気仙沼伝承館見学(語り部ガイド付)
宮城県連盟、石巻労山の方々と大交流会
10/1(日) 2日目
牡鹿半島網地島みちのく潮風トレイル登山道整備
気仙沼大島 民宿いわさき荘(泊)
10/2(月) 3日目
みちのく潮風トレイル気仙沼大島ウォーキング 浦の浜港～亀山～大島神社～休暇村気仙沼大島～小田の浜～龍舞崎～浦の浜港 歩行5時間 15.1km(途中昼食休憩)
※気仙沼伝承館の入館料、語り部ガイド代およびボランティア保険代は自然保護委員会が負担します。
申込みは締切ました。瀬下、岩岡、小畑理事を含む埜歩歩富士見山の会から4名、齋藤理事を含む峠山の会から3名の合計9名参加。
・高篠峠植樹地下草刈り 10/15(日)
本年2回目の下草刈りを行います。次の週末が登山祭典で行事が連続しますが、ご協力をお願いいたします。9/24現在参加者9名。詳しくは別途配信した案内をご覧ください。今年度よりボランティア保険の保険料は県連盟で負担しますので参加費は無料です。
・埼玉県自然公園整備指導員、橋本さん、町田さん、2年間。
・登山道整備の件

救 助 隊

・10/15に関東ブロック技術交流会(群馬県連主管)に参加予定。

海 外

特にありません。

遭難・安全

特にありません

ブロック活動報告

	会議 日程		
西部	9/14	金原	9月14日(木)7時半～川越南公民館にて、第三回ブロック定例会議。11月12日(日)に開催される鍋交流について話し合う。 次回ブロック会議11月16日(木)19時半～
南部	9/21	伊藤	県境リレー笠取-雲取山担当会を話し合うも結論出ず。 登山祭典参加状況確認
中部		加藤	次回ブロック会議2023.11/15(水)大宮シーノビル9F 19:00～ 地図読み山行 11/25(土) 西吾野～正丸 交流山行 2024.2/18(日) 子の権現(豚汁つき) 雪山山行 2024.3/20(水)(祝) 場所未定
北部		小暮	未実施

埼玉山旅おすすめ

この間、オンライン会議を実施。12月締切りを確認。現在、6～7割りのデータが上がってきている。

登山祭典

次回会議2023.10/16(月)19:30～浦和コミセン9F。
実施まで1ヶ月を切った。当日は理事の方にご協力をお願いしたい。別紙参照。
ハイキング112名、レスキュー73名、BBQ70名、宿泊45名、ログハウス3棟、キャンプ2、キャンセル料の件と集金支払いの件検討、山行の本部は11時には長瀬荘に
瀬下さん、村口さん

会員拡大

特になし

ミニ講座

9/10(日)の午前に実施。場所:高鼻コミュニティーセンター大会議室
テーマ:登山学校 講師:高橋五男(浦和くまざさ山岳会)
参加者20人は過去最高の人数。
2023年度は、土日に実施される県連主催の会議と同一の日に行う。年に2回程度の実施としたい。

Topics

○次回理事会日程:2023年10月25日(水)場所:浦和コミセン第11集会室 司会:町田 記録:小畑

議 題

○ 登山祭典

- ・現在の状況報告と質疑応答(別紙を用意)
- ・当日の理事の役割分担など

○ 【報告】 2023.9.10.評議会議事録

場所:高鼻コミュニティーセンター大会議室

時間:13:30~16:30

議長:(富士見市峠山の会・西部)、(大宮勤労者山岳会・中部)

書記:(三郷山の会・南部)、(熊谷トレッキング同人・北部)

1. 議事に入る前に

- ・事務局長より、開会を告げ、議長と書記の選出をした。
- ・資格審査より、評議員18人の出席報告があり、定数32人の過半数出席で本評議会が成立していることを確認した。
- ・本日の進行については、議事次第通りに進めることを確認した。

2. 議事

- (1) 瀬下理事長より、理事長あいさつと2023年度のこれまでの活動と今年度のこれからの取り組みなどについて報告があった。
- (2) 続いて、3つの特別委員会について、上野理事・橋本理事よりさいたま山旅おすすめルート、瀬下理事長より登山祭典、千葉理事より会員拡大の経過報告や提案があった。
- (3) 上記(1)(2)について「事故発生時の書類提出の郵送代」「登山祭典ハイキングコースの少数参加」の質疑が行われた。
- (4) 県連に望むことについて、瀬下理事長より資料に基づいてコメントがあった。「県連主催の会議などへの参加者の交通費支給」「事故発生時の書類提出の郵送代」について参加者からの意見も含めてやりとりがあった。
- (5) 他団体に聞いてみたいことについては、資料に基づき、一項目ずつ提出した会からの説明とそれぞれの会からの現状の報告などのやりとりを行った。

以上で2023年度評議会は終了した。